

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成6年12月19日

第38報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	300		
(黄鞭) <i>Dinobryon divergens</i>	60		
(黄鞭) <i>Mallomonas elongata</i>	20		
(黄鞭) <i>Synura petersenii</i>	100		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	160		
(珪) <i>Melosira distans</i>	60		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	460	○	
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	40		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	360		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	640	◎	
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(渦) <i>Ceratium hirundinella</i>	40		◎
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	140		○
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	160		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	480	18.2	12.1
(珪) 珪藻綱	1820	68.9	24.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	40	1.5	51.7
(褐) 褐色鞭毛藻綱	300	11.4	11.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	0	0.0	0.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細胞 数	2640	総体積	2.32E+06
種 類 数	16	(μm^3)	

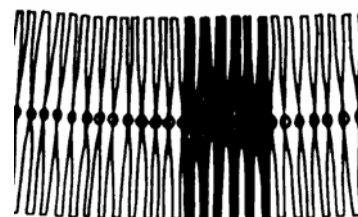
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし * 印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	640

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Cyclotella glomerata</i>	460

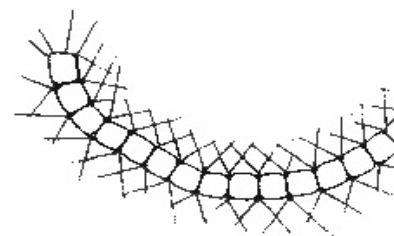
植物プランクトン第1優占種



Fragilaria crotonensis
(オビケイソウ)
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあつて、帯状の群体を形成して浮遊する。

植物プランクトン第2優占種



Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱

細胞は、横から見ると長方形に見えるが、真上から見ると円形に見える。その直径は4~10 μm と小さい。多数が鎖状に結合して群体をなす。